



NEWS RELEASE

2022年 9月 6日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

有限会社 アイプラス様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、有限会社 アイプラス様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社 アイプラス
所在	栃木県那須塩原市四区町728
代表者名	代表取締役 市村 一則
事業内容	卸売業

有限会社 アイプラス

SDGs宣言

当社は、塩原地区の農産生産品を全国へ情報発信することで、地域経済活性化に取り組んでおります。今後も、地域生産品の集まる会社を目指し、地域経済の更なる発展に向け取り組んでまいります。

2022年9月6日
有限会社 アイプラス
代表取締役 市村 一則

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



労働時間の是正



過重労働、長時間労働、サービス残業の発生防止にむけて様々な取組みを行います。

【具体的な取組】

- 超過労働時間の削減
- ノー残業デー・有給取得推進日の設置



グリーン購入



環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます。

【具体的な取組】

- エコバブル商品の購入（エコマーク、再生紙使用マーク）
- リサイクル材使用の推進（紙、プラスチック、金属等、包装材など）



プラスチック削減



プラスチックによる海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を推進します。

【具体的な取組】

- 過剰包装の廃止
- 通い箱の推進



地産地消の推進



地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

【具体的な取組】

- 6次産業化の推進
- 地元産品や特産品の発信・利用



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。